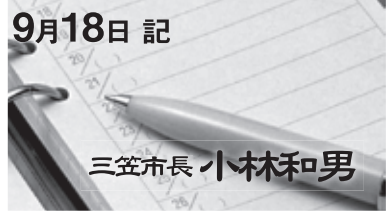


# 市長室



## 異常気象と 人間社会に思うこと

10月(神無月)になりました。市民の皆さんいかがお過ごしでしょうか。今年の農作物はどうかや順調に成長し、どの品種も一定の成果を上げたとようです。特に三笠の主要な作物である水稲は豊作間違いなく聞いています。きつとおいしい新米が食べられるものと期待しています。さて、今年は9月だというのに30℃を越えた日が実に5日間もありました。8月は6日間、7月は5日間と、異常な酷暑の日々が続いています。10年前の2002年の気温を調べたところ、7・8・9月の3カ月間の気温で、30℃を越えた日は1日もなく最高が28.8℃でした。

こうした自然界の異変現象は人類がこの地上に誕生して以来、何度もあったことであり、その都度大きな犠牲を払いつつも知恵と勇気を出し、困難な状況を乗り越え、自然界に順応しながら人間社会を構築してきました。

ところがここに来て、またしても自然界は大きな試練を私たち人類に与えようとしています。猛烈な暑さや、想像を越える厳寒と豪雪、さらには豪雨や突風・竜巻、また、地震や津波、火山の爆発など地殻変動もここ数年の間に数多くありました。

特に昨年の3・11の「東日本大震災」は2万人近い死亡者と行方不明者を出し、さらに地震や津波に起因する「福島第1原発事故」が発生し、その結果、放射能が拡散され、その汚染で住むところを追われ、今もおお、異郷の地での生活を余儀なくされている人たちがたくさんいます。

そうした自然災害の多い日本列島に住む私たち日本人は、過去の歴史に学び、いたずらに混乱することもなく、黙々と遅々ではあります被災地再建に向けて1歩ずつ前進してきます。

こうした日本人の糸乱れず祖

国再建のために頑張る姿は、世界の人々に「日本人の美徳」として受け止められ、尊敬の念を抱かせたのは周知の事実であります。

しかし、こうした日本人の持つ「素晴らしい美徳や生活規範」を否定するような事件が近年起こっており、誠に憂慮すべき事態になっています。

特に最近では「いじめ」「虐待」「育児放棄」「自殺」「親子間での悲惨な事件」など、かつての日本社会では考えられないような事が数多く発生し、大きな社会問題となっています。

それは「家庭・学校・社会の崩壊」などがその背景にあり、その原因は「バブル全盛時代」の拝金主義に汚染された人たちが、人間としてのモラルである「倫理」や「道徳」の欠如により、日本人社会の美徳としての「社会規範」が大きく崩れてしまったことであると、多くの識者は言っています。

いま、自然界も人間社会も異常なことが起きているこの現実をしっかりと見据え、せめて人間社会だけでも立て直していくことが、これからの社会を担っていく次世代の若者たちのために必要なことではないでしょうか。



【問合先】社会教育課生涯教育係 ☎②3591

北海道日本ハムファイターズ  
野球教室情報

けいや  
竹内圭哉くん(小学5年生)

バッティングの調子が上がってきたので練習は楽しいです。練習を通して守備で無駄な動きが減ったことが、試合でのセカンド送球に生かしました。今後は投球フォームを教わりたいです。



MIKASA SPIRITS

あきのり  
丹羽晃基くん(小学5年生)

投球練習が楽しいです。ピッチングフォームが改善されてきたので、外角のコースへのコントロールが良くなりました。今後は打率を上げられるようにコーチに教わりたいです。



MIKASA SPIRITS